

2020年度 第5号 ゴーヤプロジェクト通信簿

令和2年 10月 19日

作成者：小倉 涼雅（業務・設備チーム）

鹿野 禎翔（組立1組）

高橋 誠汰（設計開発グループ 設計開発チーム）

今回は、収穫祭と発表会について報告させていただきます。

収穫祭



9月8日に収穫祭をしました。

社長、各本部長の方々自らゴーヤを収穫していただきました。

収穫したゴーヤを使った料理も振る舞いました。

振る舞った料理は、

- ・ゴーヤの肉巻き
- ・ゴーヤの肉詰め
- ・ゴーヤのカボチャ詰め

の3種類です。



<料理の感想>

- ・「辛いおいしい」と『麻辣鮮』の感想が多かった。
- ・「ゴーヤじゃないみたい」、「苦みが少ない」
- ・「かぼちゃ詰めは冷やして食べてもよさそう」
- ・「デザートみたい」



ゴーヤの苦味を塩もみ・塩茹でし、苦みを和らげる

調理法が功を奏し、食事会の際 皆さん苦そうにしている様子はなく、

美味しそうに召し上がっていただけました。

発表会

発表会では、本プロジェクトの活動を通して設定した目的やスローガンをどう達成したかについて以下の通り発表しました。

① 新入社員間の結束

活動に関する会議を通して、個人の意見を述べることへの抵抗が薄くなりました。また、作業中についても団結した行動をとることができました。

② 他部署の方々や先輩との交流

道具を借りる際や材料の収集時に、所有している部署の方々と交流することができました。また、本プロジェクトを進行するにあたって、先輩方から助言をいただきました。

③ スローガンについて

ゴーヤの「強壮」：感染症や熱中症患者が発生しなかった。

アサガオの「固い絆」：新入社員同士での活動に支障がなかった。

トマトの「感謝」：関係者の皆様へ厚い感謝の心を持って活動した。

(発表内容の一部)

・活動記録

グリーンカーテンによる日陰の温度の測定や

その計測方法について、計測を通して情報の

検索や結果の検討により、

グリーンカーテンによって、節約された電気代の合計額は、**8519 円**でした。



社長からは、「製造メーカーらしく分析ができている。今回の活動を通して、同世代の仲間として相談しあえる仲であることを維持してほしい」と、新入社員へ激励の言葉を頂きました。

とても緊張しましたが、社長や各本部長の方々も真剣に聞いてくださり、大きなミスもなく

無事に終わることができてよかったです。

